

## 4.28 沖縄人民解放闘争を闘おう

# 辺野古新基地建設 を粉砕しよう

全国反戦青年委員会

全日本学生自治会総連合(伍代委員長)

東京都杉並区下高井戸1-34-9 03-3329-0165/0168

<http://zengakuren.info/>

日帝安倍は「戦後70年」をひとつのメルクマールとして反革命戦争とファシズムへ突撃している。沖縄・辺野古において、新たな基地建設を強行している。沖縄防衛局は3月12日に中断していたボーリング調査を再開した。徹底して弾劾する。

これは、「普天間基地代替」といいながら新たな強化された基地を作る、戦争のための基地建設だ。多くの沖縄労働者人民の反対の闘いがある中でも、首相・安倍は、カーター米国防長官との会談で「今後とも確固たる決意の下で進めていく」と表明している。そして、本体の埋め立て工事を夏にも行おうとしている。絶対に許さない。沖縄現地の闘いと連帯し、「本土」において辺野古新基地建設を粉砕しよう。

### ■海上保安庁の暴行を許すな!

新基地建設に向けた攻撃が強まる中で、日帝国家権力の暴力性をもっとも体現しているのが海上保安庁である。

闘う沖縄労働者人民は、抗議船やカヌーで「制限区域」内へと突撃し抗議行動を展開している。これに対し海保は、連日負傷者が出るテロ（国家暴力）をふるっている。

- ・カヌーを転覆させて、海中に沈める。
- ・窒息で「死ぬかと思った」と言わせるほどに、顔を何度も水中に沈める。
- ・手足を押さえつけ、羽交い締めにする。

など文字通りの殺人的暴力だ。

海上保安庁長官・佐藤雄二は「過剰警備に当たらない」「安全のため現場はよくやっている」と言い放ち、さらなる暴力行使を煽り立てている。暴行の下手人に報復しよう。

キャンプシュワブのゲート前でも機動隊・防衛局が闘争破壊の先頭に立っている。基地建設の資材搬入に抗議する沖縄労働者人民に対し、「刑事特別法」という日米安保を補完する治安法を発動し逮捕弾圧を強行している。これらと対決して闘おう。

### ■沖縄人民解放闘争を闘おう!

辺野古新基地建設を阻止しよう。辺野古への陸自配備をゆるすな。東村・高江ヘリパッド、浦添新基地建設を阻止しよう。与那国への自衛隊配備を阻止しよう。普天間基地を解体しよう。〈基地・沖縄〉の強制を

粉碎しよう。新たな同化・皇民化攻撃、沖縄統合支配、「集団自決」賛美＝新たな「沖縄戦」強制をゆるすな。米兵の性暴力の続発を徹底弾劾し、反撃・報復の闘いを叩きつけよう。4.28—5.15 沖縄人民解放闘争を闘おう。闘う沖縄労働者人民に「沖縄差別ののりこえ」といいなし白色テロ宣言を行う全人民の敵・反革命革マルをせん滅しよう。「慰霊の日」粉碎を叫ぶ反革命木元グループを解体・根絶しよう。

沖縄労働者人民、在「本土」沖縄人民の怒りと闘いに結びつき、4.28—5.15 沖縄人民解放闘争を「本土」—沖縄をつらぬく革命的共同で闘いぬこう。

〈安保粉碎、日米軍事基地解体、天皇（制）を頂点とする日帝国家権力解体、沖縄ソビエト樹立を一環とした日本「本土」（ヤマト）—沖縄つらぬくプロレタリアソビエト権力樹立、プロレタリア解放—沖縄人民解放〉に進撃しよう。共に闘おう。

## ■日米首脳会談（＝戦争会談）を粉碎しよう!

本日、安倍はオバマとの日米首脳会談をおこなおうとしている。明日 29 日には米議会上下院での演説が予定されている。この過程自体が日米帝の共同した戦争遂行態勢の形成に他ならない。これを粉碎し、安倍政府打倒を闘おう。朝鮮反革命戦争粉碎—革命的反戦闘争を闘おう。

この会談において安倍は、安保関連法案の制定、「集団的自衛権」の行使、辺野古新基地建設の強行、TPPの締結について確約しようとしている。この会談をもテコに、日米同盟の強化、米帝との約束をかかげて、一挙に戦争体制（安保関連法制定）を作ろうというのだ。

さらには、「未来志向」や「積極的平和主義」といいながら、アジア侵略と植民地支配、日本軍「慰安婦」の強制について居直りの演説をしようとしている。これこそ、積極的戦争主義だ。断じて許してはならない。

日米首脳会談（＝戦争会談）を粉碎しよう。安倍演説を粉碎しよう。

## ■安倍連合政府を打倒しよう! 「集団的自衛権」行使粉碎!

安倍連合政府は、昨年 7 月 1 日、「集団的自衛権」行使に向けた解釈改憲の閣議決定を強行した。戦争突撃への大きな転換点である。

今通常国会において地理的概念を取っ払って、世界の軍隊として自衛隊を再編する「恒久出兵法」の新設や「周辺事態法」の改訂など「有事法」の一括改定をしようとしている。来年参院選後には戒厳令導入や 9 条廃棄などの改憲をねらわれている。自衛隊の参戦・軍事行動（他国労働者人民の虐殺）はずでに進んでいる。

日米防衛協力のための指針（ガイドライン）改定＝双務的戦争協定を粉碎しよう。日米安保を粉碎しよう。また、今通常国会では、労働法制の大改悪がねらわれている。また、盗聴・司法取引などを合法化する捜査手法をめぐる治安立法が制定されようとしている。川内原発をはじめ原発の再稼働が狙われている。安倍連合政府を打倒し、天皇制を一環とした日帝国家権力を解体しよう。

### 4.28 沖縄人民解放闘争とは

4.28「屈辱の日」とは、1952年「サンフランシスコ講和条約」の発効と同時に、日米安保＝反革命階級同盟を基軸に、日帝ブルジョアジーが帝国主義国家として自立し、それと引き換えに沖縄を米軍政下に叩き込んだ日です。

この日にむかう過程としてヒロヒトは「天皇

メッセージ」（沖縄を 25 年から 50 年あるいはそれ以上米軍政下に叩き込むことが日米にとって共通利害である）を發し、沖縄を自らの延命のための”手段”としました。

4月28日は、沖縄労働者人民が「屈辱の日」として闘いに立ちあがってきた日です。